

**授業概要**

講義では、発達障害のある児童生徒への特別支援教育といくつかの発達障害の特性と基本的な指導法について解説する。また、実際の事例に基づく計画の立案を通して、発達障害のある児童生徒についての理解を深めることを目的として授業を進める。

**授業計画**

第1回	発達障害とは
第2回	特別支援教育
第3回	発達障害と特別支援教育：通常学級
第4回	発達障害と特別支援教育：通級による指導
第5回	発達障害と特別支援教育：特別支援学級
第6回	発達障害と特別支援教育：特別支援学校
第7回	知的障害の理解
第8回	知的障害のある子どもの指導法
第9回	自閉スペクトラム症の理解
第10回	自閉スペクトラム症のある子どもの指導法
第11回	ADHD の理解
第12回	ADHD のある子どもの指導法
第13回	LD の理解
第14回	LD のある子どもの指導法
第15回	個別の指導計画の立案
第16回	定期試験

**到達目標**

発達障害について知り、それぞれの定義や特性を説明できる。  
発達障害のある児童生徒への指導法を理解する。

**履修上の注意**

授業内容については各自ノートに記録すること。  
授業の進行に応じて、授業計画を変更する場合がある。

**予習・復習**

毎回の授業内容を復習する。

**評価方法**

受講態度 40%、定期試験 60%によって評価する。

**テキスト**

参考図書：柘植雅義他（2017）新しい特別支援教育 インクルーシブ教育の今とこれから。ぎょうせい